

今後の農作業の進め方について

平成23年3月30日

福島県農林水産部

1 基本的な考え方

県内農用地における放射性物質による汚染の実態が不明であることから、農家の皆様へは耕うんや播種、定植などの予定している農作業を延期し、しばらく様子を見るようお願いしているところですが、今後の農作業の進め方については以下により調査を行い、この結果に基づきメッセージを発することとしたい。

2 農用地の土壌分析の実施

農用地土壌調査を以下により実施する。

(1) 概要

ア 調査地点選定の考え方

- ・県内を10キロメートルメッシュに分け、農用地を有するメッシュ内から調査地点を選定する。
- ・総点数は1回当たり70地点とする。
- ・選定の際には各市町村毎に最低1地点は含まれるようにする。
ただし福島第1原子力発電所から20km以内に含まれる4町村は今後の状況をみて実施する。
また、現在積雪のある町村についても融雪の状況を見て実施する。

イ 調査回数

- ・調査は当面の対策として2回実施する。
- ・2回目は、1回目の測定で一定以上の値が出た地点と同一メッシュ内の別地点の2地点で実施する。
- ・なお、3回目以降は状況を見ながら実施を検討する。

ウ 調査法

- ・土壌サンプリングは農林水産省マニュアルに基づき実施する。
- ・また、土壌サンプリングの際には、サーベイメーターによる簡易線量測定も併せて行う。

(2) 分析スケジュール（1回目）

- ア 土壌サンプリングと試料の調製（3月31日～4月1日）
- イ 試料の搬送（4月1日～2日）
- ウ 試料の分析（4月2日～3日）
- エ 分析結果の入手（4月4日～5日）
- オ 分析結果の解析と評価（4月5日）

※ 2回目は次により行う。

- ア 土壌サンプリングと試料の調製（4月5日～4月6日）
- イ 試料の搬送（4月6日～7日）
- ウ 試料の分析（4月9日～10日）
- エ 分析結果の入手（4月11日～12日）
- オ 分析結果の解析と評価（4月12日）

(3) 分析機関

(財)九州環境管理協会（70点/回可能 分析は毎週（土）（日））

(4) 調査結果の分析及び評価

分析した結果については、関係機関、アドバイザーに評価を依頼する。

3 結果の公表

評価結果に基づき、今後の農作業の進め方については、4月6日を目途に公表する。

表1 土壌調査地点

(平成23年 4月1日現在)

市町村名 (59)	地方	管轄普及部・所	調査件数	備 考
福島市	県北	県北普及	3	
川俣町			2	
伊達市	伊達	伊達普及	2	
桑折町			1	
国見町			1	
二本松市	安達	安達普及	3	
大玉村			2	
本宮市			2	
郡山市	郡山	県中普及	4	
三春町	田村	田村普及	2	
田村市			2	
小野町			2	
須賀川市	岩瀬	須賀川普及	1	
鏡石町			2	
天栄村			1	
石川町	石川	須賀川普及	1	
玉川村			2	
平田村			2	
浅川町			1	
古殿町			1	
白河市			西白河	県南普及
西郷村	1			
泉崎村	2			
中島村	1			
矢吹町	2			
棚倉町	東白川	県南普及	1	
矢祭町			1	
塙町			2	
鮫川村			1	
会津若松市	会津若松	会津普及	1	第2回目に1地点実施予定
磐梯町			1	
猪苗代町			—	第2回目に実施予定
喜多方市	耶麻	喜多方普及	2	
北塩原村			1	
西会津町			1	
会津坂下町	両沼	坂下普及	1	
湯川村			1	
会津美里町			1	
柳津町			1	
三島町			—	第2回目に実施予定
金山町	—	第2回目に実施予定		
昭和村	—	第2回目に実施予定		
南会津町	南会津	南会津普及	—	第2回目に実施予定
下郷町			—	第2回目に実施予定
只見町			—	第2回目に実施予定
檜枝岐村			—	第2回目に実施予定
南相馬市			相馬	相双普及
相馬市	2			
新地町	1			
飯館村	2			
浪江町	双葉	双葉普及	—	今後町村と調整し実施予定
葛尾村			—	今後町村と調整し実施予定
川内村			—	今後町村と調整し実施予定
広野町			—	今後町村と調整し実施予定
楢葉町			—	20km圏内該当市町村
富岡町	—	20km圏内該当市町村		
大熊町	—	20km圏内該当市町村		
双葉町	—	20km圏内該当市町村		
いわき市	いわき	いわき普及	4	
計			70	